

日立ハイテク  
HITACHI

Miniscope® 変わる。変える。



高画質は、さらなる高みへ。

- ◆ 卓上サイズのコンパクト設計!  
オート機能でシンプル操作!
- ◆ 試料前処理不要でこのクオリティ。  
対象試料の範囲が拡大
- ◆ 電子光学系の最適化でシャープな観察

Miniscope®  
TM3030 | *Debut!*

日立卓上顕微鏡 TM3030

◎ 株式会社日立ハイテクノロジーズ 本社 〒105-8717 東京都港区西新橋一丁目24番14号 電話 ダイヤルイン(03)3504-6111  
インターネットでも製品紹介しております。 URL <http://www.hitachi-hitec.com/science/miniscope/>

新刊

Atlas of Freshwater Fossil Diatoms in Japan — Including related recent taxa —

# 日本淡水化石珪藻図説

— 関連現生種を含む —

田中 宏之 著

B5 判上製・総頁 612 頁・定価 (本体 33,000 円+税)

本書は日本の淡水成堆積物から見出された化石珪藻の図説であり、計 236 分類群を収録する (一部に汽水種、および現生の淡水珪藻も収録)。本文は各分類群の精密な電顕写真、和文解説、和英の図版キャプションから成り、解説の文献欄には、原記載、または標記の所属に組み合わせを行った文献、殻の形態、種の特性等を理解する上で参考となり入手しやすい文献を示す。試料は前期中新世から完新世までの地層から採取したが、一部は現在の湖沼から採取したものを含み、産出層等への記載は、現生の浮遊・付着性試料は現生 (Recent)、底泥の場合は完新世 (Holocene) と記した。用語は基本的に Ross *et al.* (1979)、小林弘珪藻図鑑 (小林ら 2006) で示されたものを使用。おもな用語は巻頭に図示した。

I. 新分類群・新組み合わせ / II. 試料 / III. 試料処理・プレバート作成 / IV. 収録分類群の配列 / V. 収録分類群一覧 / VI. 記述用語 / VII. 分類群解説・欧文図版説明・図版 1. 中心類: Aulacoseirales / Biddulphiales / Coscinodisales / Orthoseirales / Melosirales / Paraliales / Thalassiosirales / Triceratiales 2. 無縦溝羽状類: Fragilariales / Tabellariales 3. 単縦溝羽状類: Achnanthes 4. 双縦溝羽状類: Cymbellales / Eunotiales / Naviculales / Rhopalodiales / Surirellales / Thalassiosiphales VIII. 引用文献 IX. 学名索引 X. 地層・産地別一覧

## 小林弘 珪藻図鑑

*H. Kobayasi's Atlas of Japanese Diatoms based on electron microscopy*

小林 弘 出井雅彦・真山茂樹  
南雲 保・長田敬五 著

B5 判上製・総頁 596 頁・定価 (本体 34,000 円+税)

本書は、珪藻の分類学の成書として長く刊行が待たれていた待望の書であり、斯界の第一人者、故小林弘博士の名を冠するものである。プレートとその解説をはじめとし、特殊な用語が多く使われる珪藻の殻構造の解説を電顕写真や線画を添えて分かりやすく示した。分類体系には最新の研究成果を盛り込む。用語の英語、日本語、ラテン語の一覧表や、学名と和名の対照表などを付し読者の便宜を図った。

【内容目録】凡例 / 新分類群・新組み合わせ・新用語 / 収録分類群一覧 / 珪藻の殻構造と用語 / 珪藻用語対照表 / 珪藻分類体系 / 和文解説 / 欧文解説と図版 / 属の学名 - 和名対照表 / 引用文献 / 学名索引

## 淡水珪藻生態図鑑

群集解析に基づく汚濁指数 DAIPo, pH 耐性能

渡辺 仁治 編著 浅井一視・大塚泰介  
辻 彰洋・伯耆晶子 著

B5 判上製・総頁 784 頁・定価 (本体 33,000 円+税)

日本のみならず世界各地から約 1500 のサンプルを採集、膨大なサンプルの生態情報を処理検討し、約 1000 種の珪藻についてその結果を分かり易くまとめる。生態情報の妥当性を期するため、すべてのサンプルを統一条件下で採集し、好清水か好汚濁か=きれいな水を好むのか、汚れた水を好むのか等を判断する環境指標としての珪藻群集の適性を、多くの図版で具体的に示す。

総論 珪藻研究の歴史 / 環境指標としての珪藻群集 / 湖沼、河川共通の水質汚濁指数 DAIPo / 珪藻の生活様式 / 試料の採集 / 試料の処理と検査 / 形態 (種の同定に関する特性要素) 写真編 I 中心目 (Centrales) の分類 II 羽状目 (Pennales) の分類 II A 無縦溝亜目 (Araphidineae) の分類 II A ディアトマ科 (Diatomaceae) II B 有縦溝亜目 (Raphidineae) の分類 II B<sub>1</sub> ユーノチア科 (Eunotiaceae) II B<sub>2</sub> アクナンテス科 (Achnanthes) II B<sub>3</sub> ナビクラ科 (Naviculaceae) II B<sub>4</sub> エピテミア科 (Epithemiaceae) II B<sub>4</sub> ニチア科 (Nitzschiaceae) II B<sub>5</sub> スリレラ科 (Surirellaceae) 学名総索引 事項索引

## 学 会 出 版 物

下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局（庶務）までお申し込み下さい（価格は送料を含む）。

### 1. 「藻類」バックナンバー

各号、会員価格 1,750 円、非会員価格 3,000 円；30 巻 4 号（創立 30 周年記念増大号，1-30 巻索引付き）のみ会員価格 5,000 円、非会員価格 7,000 円；欠号 1-2 巻全号，4 巻 1，3 号，5 巻 1，2 号，6-9 巻全号。

### 2. 「藻類」索引

1-10 巻，会員価格 1,500 円，非会員価格 2,000 円；11-20 巻，会員価格 2,000 円，非会員価格 3,000 円；1-30 巻（創立 30 周年記念），会員価格 3,000 円，非会員価格 4,000 円。

### 3. 山田幸男先生追悼号

藻類 25 巻増補，1977，A5 判，xxviii + 418 頁。山田先生の遺影，経歴，業績一覧，追悼及び国内外の藻類学者より寄稿された論文 50 篇（英文 26 篇，和文 24 篇）を掲載。価格 7,000 円。

### 4. 日米科学セミナー記録

Contributions to the systematics of benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編，1972，B5 判，xiv + 280 頁，6 図版。昭和 46 年 8 月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で，20 篇の研究報告（英文）を掲載。価格 4,000 円。

### 5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究

1977，B5 判，65 頁。昭和 49 年 9 月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4 論文と討論の要旨。価格 1,000 円。

### 6. Proceedings of Algae 2002

藻類 52 巻特別号，2004，A4 変形判，253 頁。平成 14 年 7 月につくば市で開催された第 26 回日本藻類学会大会・日本藻類学会 50 周年記念行事・第 3 回アジア太平洋藻類学フォーラム合同会議（Algae 2002）のプロシーディング集。43 篇の論文・レビューを掲載。価格 3,500 円（送料込み）。

日本藻類学会ホームページ <http://sourui.org/welcome.html>

## 藻類

第 62 巻第 1 号

2014 年 3 月 5 日印刷

2014 年 3 月 10 日発行

禁 転 載  
不 許 複 製

© 2014 Japanese Society of Phycology

日 本 藻 類 学 会

編集兼発行者

畠田 智

〒 112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1  
お茶の水女子大学 理学部 生物学科  
Tel 03-5978-5356  
E-mail shimada.satoshi@ocha.ac.jp

印刷所

株式会社イセブ

〒 305-0005 つくば市天久保 2-11-20  
Tel 029-851-2515  
Fax 029-852-8501

発行所

日本藻類学会

〒 108-8477 東京都港区港南 4-5-7  
東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科  
海洋環境学部門  
Tel & Fax: 03-5463-0526

Printed by Isebu Inc.

## 藻類

The Japanese Journal of Phycology (Sôruï)

第62巻 第1号 2014年3月10日

## 目次

芹澤（松山）和世・今井正・中曽雅之・芹澤如比古：淡水産のエビに外部寄生するエビヤドリモ属 <i>Cladogonium</i> （緑藻，シオグサ科）の再確認	1
<b>藻類と学名</b>	
大田修平・仲田崇志：アスタキサンチン産生ヘマトコッカス（アカヒゲムシ属： <i>Haematococcus</i> ；緑藻綱）の学名： <i>Haematococcus lacustris</i> か？ <i>Haematococcus pluvialis</i> か？	7
<b>藻類学最前線</b>	
大田修平： <i>Haematococcus</i> 属とその近縁属に関する系統分類学的研究	11
市原健介：海藻類における低塩濃度への適応機構	15
加藤将：2013年度「藻類談話会」に参加して	19
学会録事，会員異動，学会シンポジウム情報	22
入会案内・自動会費納入	26
賛助会員 他	27
和文誌「藻類」投稿案内	28
<b>コラム [藻の見遊山] 菊地則雄：平成 25 年度マリンサイエンスギャラリー</b>	
海藻いろいろ—千葉県の豊かな海から—	21
[遊藻子] 鳶田智：海藻プレート	20
[遊藻子] 鳶田智：海洋植物観察ガイド&防水リーフレット	23
日本藻類学会第 38 回大会（船橋 2014）プログラム	29